

※無断複製転載禁止

県から22社が参加した東京ビジネス・サミット（東京ビッグサイト）



ンチャー・フォーラムのエリアで九社の計二十二社が向かい合うように並び、独自の新製品を来場者へアピールした。単独で東京へPRすることは難しいため、まとめて出展企業を取りま

県内22企業が独自製品PR

東京ビジネス・サミット

大規模商談展示会「第二十二回東京ビジネス・サミット2008」が二十一、二十二の両日、東京ビッグサイトで開かれた。全国から約七百の出展者数、来場者約三万人を誇る大型イベントで、新たに開発、販売された新製品やサービス、食品などが集まった。

山口県からは周南地域、場産業振興センターのエリアで十三社、ヤマグチ・ベ

とめている周南地域、場産業振興センターの徳原慶二事業係長は「県出身の人の目に触れるし、山口県が頑張っていることを首都圏でアピールしたい」と意気込みを話していた。

県からの出展企業は以下の皆さん。

アオイ▽アドバンスシステム▽魚谷工作所▽蔵▽グリーンテックサポート▽コウチ鐵工▽周南マリコム▽スミヤ▽日進工業▽フジテクノ▽三井ヘルプ▽ミノシマわくわく文字ランド▽アドマクハラ▽コマールシヤルアーツ▽セキユラ▽デコス▽常盤商会▽ミサワ環境技術▽テレトピア▽三笠産業